

第４回気仙沼市震災復興推進会議について（開催報告）

標記会議について、次のとおり開催しましたので、報告します。

１ 日 時：平成２５年１月９日（水）午後２時～午後４時３０分

場 所：市役所ワンテン庁舎大ホール

出席委員：４３名中４１名

２ 議事内容

○ 復旧・復興事業の進捗状況について

(1) 市土基盤の整備

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ① 防災集団移転の状況 | ② 災害公営住宅の状況 |
| ③ 土地区画整理事業の状況 | ④ 事業地区以外の土地の嵩上げ |
| ⑤ 内湾地区復興まちづくりの状況 | ⑥ 都市公園整備事業の状況 |
| ⑦ 住宅再建に係る独自支援策 | ⑧ 海岸防潮堤の整備 |
| ⑨ J R気仙沼線及びJ R大船渡線の復旧 | |
| ⑩ 道路整備事業、災害復旧・改良復旧等の状況 | |
| ⑪ 公共下水道の状況 | ⑫ ガス事業のあり方検討 |

(2) 防災体制の整備

- | | |
|--------------|-----------------|
| ① 地域防災計画の見直し | ② 防災・消防関係の災害復旧等 |
|--------------|-----------------|

(3) 産業再生と雇用創出

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① 農地の災害復旧 | ② 水産加工施設等の集積 |
| ③ 赤岩港水産加工団地 | ④ 漁港の整備状況 |
| ⑤ 気仙沼魚市場整備 | ⑥ 漁業集落防災機能強化事業 |
| ⑦ 沿岸養殖漁業の復旧状況 | ⑧ 気仙沼造船施設整備高度化事業 |
| ⑨ 雇用の確保と事業再開支援 | ⑩ 企業誘致推進 |
| ⑪ 中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 | ⑫ 気仙沼市観光戦略会議 |

(4) 自然環境の復元・保全と環境未来都市の実現

- | |
|-----------------------------------|
| ① 災害廃棄物処理事業に係る損壊家屋の建物解体及び基礎撤去 |
| ② 災害廃棄物処理業務（気仙沼ブロック（気仙沼処理区））の進捗状況 |
| ③ 再生可能エネルギーの導入支援・促進事業 |

(5) 保健・医療・福祉・介護の充実

- | |
|----------------------------|
| ① 市立新病院建設事業 |
| ② 被災福祉施設の復旧と保健・医療・福祉・介護の連携 |
| ③ 災害義援金の配分 |

(6) 学びと子どもを育む環境の整備

- ① 防災教育の充実
- ② 学校の適正配置
- ③ 被災文化財の修理・修復

(7) 地域コミュニティの充実と市民等との協働の推進

- ① 仮設住宅での自治組織の設立・運営支援
- ② 減災のためのコミュニティづくり・自治組織同士のコミュニティづくり
- ③ 情報の共有体制づくり

(8) 平成24年度復興関連予算

3 主な意見

- ・防災無線が聞こえにくいので、聞こえやすくなるよう対応して欲しい。
- ・内湾のまちづくりについて、市が土地を買い上げ整理し商店を集めるなど、商店街を作るような取り組みをして欲しい。
- ・農地の災害復旧が遅れているので、もっとスピードをあげて取り組んで欲しい。
- ・市復興計画でスマートシティの実現を掲げているが、太陽光パネル等の補助が手薄に感じられるので、もっと手厚い補助をお願いしたい。
- ・仮設住宅・民間賃貸住宅以外の被災者も同じ被災者としてケアが必要である。
- ・市外に避難している人に対する気仙沼市帰還のマスタープラン的なものがほしい。
- ・開発許可の規制緩和や手続きの簡素化をお願いしたい。
- ・市内陸部に新しく事業所や住宅ができたため、地域状況が変わってきているので、被災地域外の道路やインフラ整備を進めて欲しい。
- ・12/7の地震の際、避難のために道路が混雑したところがある。山手へ行く道路や駐車場の整備をお願いしたい。
- ・制度に復興を合わせるのではなく、復興に制度を合わせていくように国への働きかけをして欲しい。
- ・福祉施設整備に対する補助金は定率ではなく、定額補助で、建設単価が上がるとその分事業者負担となる。このことの改善をお願いしたい。
- ・ボランティア等の活動者への補助金等の支援をお願いしたい。